



まきばの風

ほかほか

Community Magazine of JA Douteu Asahi



道東あさひ吾久里塾 第5期は39名が入塾（職員16名含む）



あさひ四兄弟

長男 たいよう・次男 だいち
長女 みどり・次女 みるく

もくじ

連載	カナダ・アメリカ海外視察報告 北米の牧場紹介編	2
	全国自給飼料生産コンクール・道東あさひ吾久里塾第5期生開講式	6
	乳牛改良同志会視察研修・JHC第28回通常総会	7
	営農のページ（普及センター）	8
	営農のページ（根釧農業試験場）	9
	別海高校より	10
	JAグループ通信	11
	3月生乳生産・乳代単価情報・運勢・市場カレンダー・編集局から	12

20m³で3,600万円なので日本の建設費より安価に建てられています。サイレージ取り出しにも気を遣い、専用の取り出し機を使用し、取り出し面の劣化を防ぐことを第一に考えているとのことでした。



畜舎と看板のカウ・モデル（世界地図入り）

横断換気&三元交配で年間5,000t出荷

アメリカ ウィスコンシン州のブラックキヤットデイルの農場主は父から受け継いだフリーストールが老朽化のため、増頭を図り新築牛舎を5年前に建



三元交配の牛と横断換気のFS

設しました。前築は200頭でしたが、アイダホから200頭導入し、3ヶ月以内に全てが分娩して、フル稼働となり搾乳しました。LEY社A4を8台（搾乳回数3.2〜3.3回）・乳量は35〜36kg/日で、小さい牛を作りたい理由で全てクローズド・インディングを実施し、465頭の経産牛を飼育しています。交配順序はホル×ジャー||G1↓G1×スエディツシユレット||G2↓G2×ホル||G3↓G3×ホルとなつています。クロスは牛は効率が高く、ホルの時より平均産次数が2.3↓3.0に上がりました。また、乳量も高く、繁殖成績が良い、蹄が強い、乳房炎が少ないことも特徴的でした。畜舎換気は横断換気を採用し、換気扇とカーテンが連動した全自動管理で、牛舎内温度が4℃以下になるとカーテンが閉まり、天井裏の暖かい空気を入れる仕組みでした。糞尿は1年分が貯蔵可能な地下ピットで、スラット床に除糞ロボット2台を設けています。※この農場のクロスブリーディングは、確立されたプログラムではなく独自の手法で実施していました。



除糞ロボット (LEY社ディスカバリー)



屋根裏からの入気口



横断換気のFS内とTMR粒子

個体乳量15,000kgの牛群

アメリカ ウィスコンシン州のデイビッド牧場は搾乳牛の頭、搾乳回数は3回で乳量48.2600kg/日の生産規模を誇ります。飼料は1日1回の給与です。

この農場のクロスブリーディングは、確立されたプログラムではなく独自の手法で実施していました。

を飼育しています。交配順序はホル×ジャー||G1↓G1×スエディツシユレット||G2↓G2×ホル||G3↓G3×ホルとなつています。クロスは牛は効率が高く、蹄が強い、乳房炎が少ないことも特徴的でした。畜舎換気は横断換気を採用し、換気扇とカーテンが連動した全自動管理で、牛舎内温度が4℃以下になるとカーテンが閉まり、天井裏の暖かい空気を入れる仕組みでした。糞尿は1年分が貯蔵可能な地下ピットで、スラット床に除糞ロボット2台を設けています。※この農場のクロスブリーディングは、確立されたプログラムではなく独自の手法で実施していました。

が、餌寄は45分おきに実施しています。FSの3ローで、乳量を高める目的でベッド数の53%過密で飼養しています。理由は、密度が高いと互いがフレンドリーになるからで、最大の密度は60%増まで、さらに連スタを使うことで隣の牛に邪魔をされずしっかりと食べられるとのことでした。この方法はとても難しく、過密過ぎると失敗することとなり、栄養や環境など様々な課題を取り除く必要があります。換気は横断換気を導入しており、風速は時速約25km、照明は24時間点灯、乾物摂取量は26.1〜27kg/日。新鮮な餌



綺麗な乳頭清拭タオルと経営主



ボブキャットによる餌寄作業

で、バランスのとれたTMRを作るため、特にアミノ酸バランスを考慮し、メプロンを与え、飼料効率を高めています。

生産性を高め、 周辺地域へも配慮

アメリカ ウイスコンシン州のポンデローサデイリーの規模は5,500頭搾乳で、72ポイントのロータリーパーラーで搾乳を実施しています。作業は6名で1日に182tもの搾乳を行い、年間出荷量は66,000tを誇ります。

この牧場の構内道路は全て舗装され、衛生的な管理がされています。事務所には受付があり、農場の歴史から現在の生

産状況まで分かる展示場が設置されており、視察などにも快く対



見学室からみた72Pロータリーパーラー

90人の社員で年間125,600t出荷
アメリカ ウイスコンシン州のミルクソースローザンデイルデイリーはジョンとジム、トッドの3人による共同経営。



強制換気の大ベンチレーター



見学室に展示された農場の模型

応じて頂きました。糞尿処理についてもバイオガスシステムを採用して臭気対策を行うことで、周辺地域や視察等の来場者に対し不快なイメージを持たせない様に配慮しつつ、環境対策をPRしてまいりました。

3人はウイスコンシン大学の同級生で、ジョンの両親は1965年に30頭から酪農を始めた。

現在では搾乳頭数は40,000頭、総飼養頭数は70,000頭で今回の視察場所は9,000頭搾乳をしている牧場でした。

- この牧場での約束は
- ① ストレス回避
 - ② カウコンフォート
 - ③ 搾乳中の群移動は1回の4点です。
 - ④ 口笛や音楽は×

乳量は1日344tで年間125,651tを出荷し、個体乳量は40.5kgの高泌乳量です。平均産次数は2.7産で、乳牛はマイクロチップで管理するため乳検は未実施でした。

雇用状況について、従業員1人当たり基準飼養頭数は100頭で、入社1年目は搾乳からスタートし、2年目以降は他の作業にも配置されます。優秀な社員は10年で牧場長まで昇格します。この牧場は特に福利厚生に力を入れており、初年目の給与は平均で435万円。有給休暇も1年目で7日、11

年目になると2ヶ月を与えています。有給休暇は絶対に消化しなければならぬ制度となっており、これは家族のためと、不在時の従業員育成につながるという理由からです。ポーナスも役員により収支状況から決め、1年目の搾乳者は92万円くらいで、年数と働きによって支給され、最も高い給与は2,300万円にもなりません。従業員に対し手厚く感謝を示すことで長期にわたって勤務してもらえると、この事で、勤続5年での表彰制度もありました。



80Pのロータリーパーラーが2基



間口120m長さ650mのFSが2棟

**大型酪農牧場を観光牧場
に変えた新たな経営**

アメリカ インディアナ州
のフェアオークスファームは
1999年に大型牧場経営を
開始しました。経産牛13,0
00頭を飼養し、3回搾乳を
行っています。

この牧場はシカゴから車で
約1時間弱の場所にあり、国
道と隣接していることから、
牧場の取り組みを一般の人々
に教育する施設を設け、酪農
作業の疑似体験が出来る観光
牧場となっています。また、
アドベンチャーツアーも人気
があり、牧場内見学として専
用バスを走らせ、FS内やロ
ーターリーパーラーでの搾乳見
学のほか、飼料作物や糞尿処
理までガイドが説明してくれ
ます。

牧場に隣接する場所には、
ファームレストランや酪農作
業の疑似体験施設、酪農ギフ
トショップ、
乳製品加工
場、滞在ホテ
ル、ガソリン
スタンドなど
を設け、体験
型教育ファ
ームの運営も
行っています。



ファームレストラン・ギフトショップ



牛乳パックをモチーフとした遊具



スタックをイメージしたトランポリン



ミルカーの装着体験



分娩スタジアムから見たステージ



牛のメリーゴーランド



ホルスタイン柄の専用バスで牧場へ



フェアオークスファーム施設地



休日で、家族連れが大勢見学していた



車内から見たFS内(中央給餌通路走行)



建物のシャッター内に停車



雪山の様なスタックサイロ



手ずりが生乳の流るパイプライン



2階見学室から70Rパーラーを見学

**アドベンチャー
ツアーの概要写真**

全国自給飼料生産コンクール

及川哲夫・育子夫婦が 農林水産省生産局長賞受賞!!

日本草地畜産種子協会主催の第4回全国自給飼料生産コンクールにおいて、酪農放牧部門で、西春別支所及川哲夫さん・育子さん夫婦が農林水産省生産局長を受賞しました。同コンクールは、飼料基盤に立脚した優れた経営事例を表彰・紹介することで自給飼料基盤の重要性について啓発することを目的に開催されているものです。

及川さんは、放牧専用用地が18haで15牧区に編成し、1日滞牧の集約的利用をしており、放牧時間は昼間のみの利用で、約半月で1周し、更に3番草の兼用地を40haと多くして、1番草収穫後と2番草収穫後に放牧利用しています。放牧地の草種はチモシーとオーチャードグラス、ホワイトクローバーの混播草地です。

「JA道東あさひ放牧酪農検討会」の推進役として放牧の利点を深く認識し放牧推進に努めており、地域酪農の健全な推進への方途を、目指したモデル経営としての役割も果たしております。



道東あさひ吾久里塾 第5期生開講式

立派な牧場経営者を 目指して

別海本所会議室で4月25日、道東あさひ吾久里塾の第5期生として、最多の39名（職員16名含む）が新入塾を迎えました。

開講式の講話で原井組合長は、「時代の諸問題を解決しながら、都会の人たちが憧れを抱くような立派な牧場経営者を目指してほしい」とエールを送りました。

式に続き第1回目の講座では、当JAの齋藤営農部長がJA組織や事業について解説しました。今後は普及センターをはじめ、関係機関の協力を頂きながら、2年間で21回の講座や管外視察研修を予定しています。



受講生にエールを送る原井組合長

第1回理事会報告 平成30年4月21日開催

議案第1号	監事及びJA全国監査機構への決算関係書類の提出について	報告事項7	平成30年度労働協約及び労使協定の締結について
議案第2号	第9回通常総会の招集について	報告事項8	融資審査会の結果について
議案第3号	税効果積立金の取り崩しについて	報告事項9	平成29年度自己査定結果に基づく貸倒引当金の計上について
議案第4号	国営環境保全型かんがい排水事業肥培施設の実施について	報告事項10	平成29年度資産査定結果に基づく外部出資等損失引当金の繰入について
議案第5号	平成30年度草地整備事業の実施について	報告事項11	定款第57条第6項に基づく貸出金に係る理事会承認案件の処理状況について
議案第6号	平成29年度鳥獣被害防止総合対策事業に係る固定資産の取得について	報告事項12	余裕金運用の実績報告について
議案第7号	平成29年度労働保険事務組合勘定の徴収と納付状況について	報告事項13	平成30年度長期共済推進計画について
協議事項1	第9回通常総会議長選出について	報告事項14	特定組合員実績（3月末）について
協議事項2	地区懇談会の開催について	報告事項15	平成30年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）に係る実施希望者の選定について
協議事項3	農業者年金協議会代議員の推薦について	報告事項16	JA道東あさひ青色申告会平成29年度分農業所得税並びに消費税の申告状況について
協議事項4	根室市農業再生協議会委員の推薦について	報告事項17	平成29年度搾乳中止者について
協議事項5	根室市酪農と都市女性とのふれあい事業推進協議会役員の推薦について	報告事項18	根室地区酪対役員会の結果について
協議事項6	根室市水道事業及び下水道事業運営委員会委員の推薦について	報告事項19	販売事業実績（3月末）について
報告事項1	平成29年度内部監査活動報告について	報告事項20	平成29年度理事との家畜売買（利益相反）取引額の実績について
報告事項2	平成30年度監事監査基本方針及び監事監査年間計画について	報告事項21	パスチャライザー購入助成事業実績報告について
報告事項3	組合員の動向（3月末）について	報告事項22	平成29年度生乳生産量の階層別分布表について
報告事項4	員外利用状況について	報告事項23	購買事業実績（3月末）について
報告事項5	反社会的勢力排除対応管理先に係る対処方針について	報告事項24	行事予定について
報告事項6	苦情等対応状況及び従業員との交通違反と交通事故について		

**乳牛改良同志会
活性化事業部会
優良農家視察研修**

JA道東あさひ乳牛改良同志会活性化事業部会では、4月6日に根室支所組合員の中川佳代牧場の視察を行いました。

報告：生産部家畜改良課 石黒 呼人

牧場の概要として、飼養頭数145頭（経産75頭、未経産70頭）のつなぎ牛舎で、1頭当たりの平均乳量は10,000kg弱/年。体型審査では生涯頭数で45頭ものEX牛を輩出しています。

共進会でも活躍されている牧場であり、体型・資質に富んだ牛たちが数多く牛群に在籍していました。牛舎のどの牛を見ても寝起きに不自由さを感じさせる牛は1頭も見られず、健康的な牛たちが揃っているのが印象的でした。中でも平成15年生まれ（14歳）の牛が、いまだに現役で牛群にいたのが印象に強く、牛の状態を見ても乳房底面が高く、蹄も丈夫でまだまだ牧場に貢献してくれそうです。

質疑応答の場では、限られた時間ではありましたが多くの質問に1つずつ丁寧に答えていただき、活性化会員にとって充実した視察になったと思います。



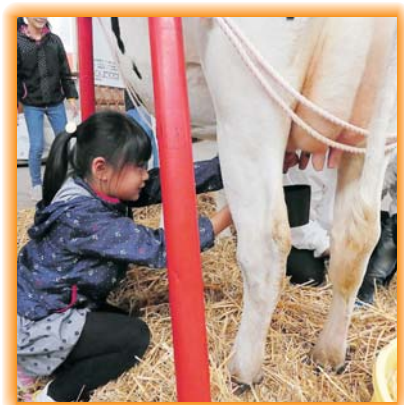
平成15年生まれ
センターランド T アシリー ボス号



快適な印象の牛舎内



中川氏を囲んで集合写真



活動紹介：視察研修で搾乳に挑戦！

員がおり、計21名となりました。JA道東あさひジュニアホルスタインクラブは、小学校1年生から高校3年生までのお子様ならどなたでも入れます。新規会員を随時募集しておりますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。

JHC 第28回通常総会

新規会員も随時募集中！

3月26日、JA道東あさひジュニアホルスタインクラブ第28回通常総会が、本所にて開催されました。開会宣言に続き、出席者全員で「ジュニアホルスタインクラブの誓い」を朗唱した後、下町運営委員長から開会挨拶があり、議案の審議に入りました。平成29年度事業報告及び収支決算報告、平成30年度事業計画（案）など全て可決、承認されました。

今年度は2名の新規会員がおり、計21名となりました。

ジュニアホルスタインクラブに関するお問い合わせは
JA道東あさひ別海本所 生産部家畜改良課
TEL (0153) 75-2203



雑草が多いほ場の一番草収穫

営農のページ

【普及センター】

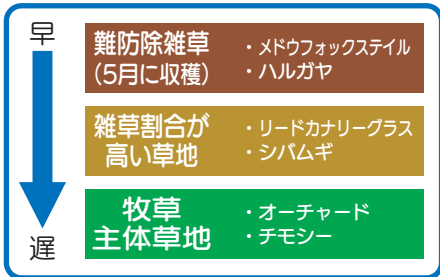


図1 牧草収穫のタイミング



写真 こうなる前に収穫

いよいよ牧草収穫が始まります。取り付け道路の整備、ほ場出入口の枝払い、サイロと周辺の整備、資材の調達：など準備万端に整えて、事故の無いよう作業を進めましょう。

リードの収穫目安は6月10日採食量の低下を防ぐため、地下茎型イネ科草種が優先する草を早めに収穫する場面があります（写真、図1）。

リードカナリーグラス（和名・クサヨシ）の利用効果が高いのは、出穂直前の穂ばらみ期の収穫です。根室管内の調査によると、1番草では6月10～15日頃で、草丈80cmが目安です。

早刈りの注意点

根室管内で早刈りする場合、年によっては1番草収穫時の天候が安定しなかったり、3番草まで収穫しても年間収量がやや減ってしまうことがあります。また、2番草以降も採草利用する場合、3番草までの収穫が必要ですが、これらの対策事例を図2にまとめました。

1. 10cm程度の刈り高を確保したり、ウィンドロウを平らで広めの形状にするなど、原料草が乾きやすい条件を整え予乾を十分行う。予乾が不十分な場合は、適切な添加剤を利用する。
2. リードの早刈り草地はすぐに追肥を行い、収穫後40日（8月に入る前）に2番草を収穫する。3番草の収穫は、通常の2番草の収穫タイミングの最後に行う。
3. 春の施肥やスラリー散布が遅れたり、スラリーの散布量が多い場合は、早刈りを避ける。

図2 雑草を早刈りする場合に考慮すること

いつもより早めの準備を！

サイレージ調製する場合は、水分を75%以下に落とすことが重要です。理由は、水分が75%を超えると発酵品質が極端に低下する場合があります。特に地下茎型イネ科草種は、乳酸菌が利用できる単少糖含量が少ないため、乳酸発酵が進みにくい特徴があります。

天候がぐずつくリスクを回避するため、細切サイレージの場合、あらかじめギ酸を用意しておくのも選択肢の一つです。開花までの期間は、収穫が遅れると草量が増えて乾きにくくなります。早めに収穫できるように収穫準備も早めにスタートします。

コントラクタや利用組合の場合、コントラクタであれば、比較的用户者が少ない時期の収穫になります。雑草の多いほ場を選んでスポット的な早刈り利用も考えられます。作業機の稼働率を高める上で、繁忙期以外の受注はコントラクタにとってのコントラクタに相談して

みると良いでしょう。

また、利用組合では図3のようなローテーションの工夫を行っている事例があります。1回目の収穫時に雑草が多いほ場を優先的に収穫し、2回目のローテーションで植生の良い草地や新播草地を中心に行います。この方法は、収穫時期を2回に分けることで、悪天候による収穫リスクを分散することもできます。

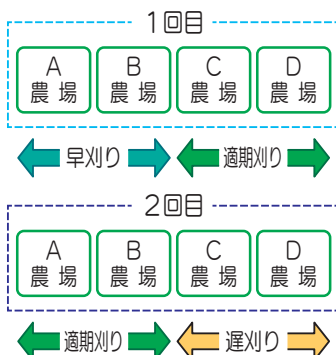


図3 収穫ローテーションの工夫事例

サイレージ収穫を分業化している場合は、事前に見調整が必要な場合もあります。できるところから進めていくことをおすすめします。

早く刈ると採食量が驚くほど増えることがあります。給与時は、いつもより多めの給与量になることをお忘れなく！

ガレガ安定栽培をめざした草地管理のポイント

根釧農業試験場 草地研究部 飼料環境グループ 中村 直樹

営農のページ

【農業試験場】

ガレガは地下茎型のマメ科牧草です。地下茎を発達させ一旦定着すると長期にわたって良好な植生の維持が期待できます。しかし初期生育が劣り定着が不安定であること、翌年の収量を大幅に低下させる刈取危険帯が存在することが問題とされています。

今回、北農研センターとホクレン、根釧農業試験場でとりまとめた研究成果をもとに根釧地域においてガレガの栽培安定性を高めるためのポイントを紹介します。

1. 播種当年の管理ポイント

根釧地域は降雪が少なく土壤凍結が深く入るなど冬季の気象条件が厳しい地域です。今回の試験でも土壤凍結を深くする処理を設定した場合は翌年の1番草収量が劣り、ガレガ生育に影響を及ぼすことがわかりました。このような環境でガレガを安定的に定着させるためには、播種当年の越冬前までに一定の生育量を確保することが重要です。定着に必要な地下茎の発達には越冬前草丈30cmから認められ、その草丈を確保するのに必要な有効積算気温は1079℃であることがわかりました(図1)。必要な有効積算気温を確保するための播種晩限を過去20年間の気象データから成功確率90%で計算すると6月29日となります。根釧地域で播種する場合には6月下旬までに播種することが必要です。

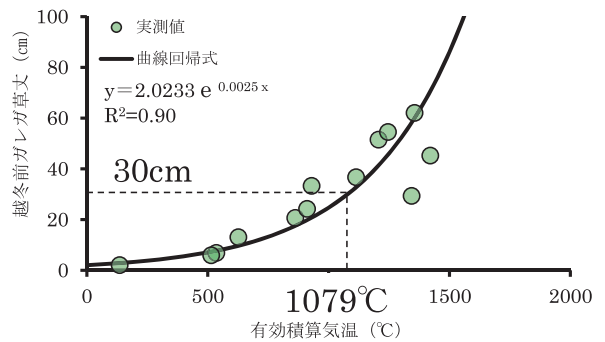


図1 播種当年の有効積算気温と越冬前草丈の関係

2. 播種翌年の管理ポイント

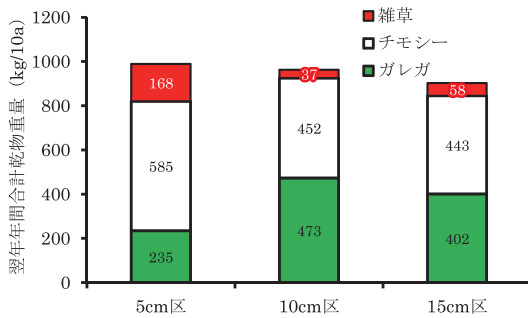


図2 2番草刈取り高さと翌年の草種別年間合計乾物収量との関係

播種翌年以降のガレガの維持には、刈取方法が大きく影響します。刈取高さを3段階(5cm、10cm、15cm)にして収量を調査したところ、5cm区では10cm、15cm区に比べて翌年のガレガ収量が減少した一方で雑草収量が増加することがわかりました(図2)。また最終刈取り後から生育停止までの有効積算気温が200℃以上の場合に翌年のガレガ乾物収量が減少したことから、過去20年間の気象条件をもとに計算すると根釧地域でのおおよその刈取危険帯は8月中旬から9月下旬までと推察できます。根釧地域でガレガを栽培する場合には、刈取高さ10cm以上で最終刈取時期は8月中旬から9月下旬までを避けることが推奨されます。

3. まとめ

上記以外の項目を含めた研究成果を表1にまとめました。根釧地域でガレガを安定的に栽培するためには播種は6月下旬までとすること、播種翌年以降もガレガの生育を阻害しないよう刈取高さや時期に注意することが必要になります。

表1 ガレガ安定栽培をめざした根釧地域の草地管理ポイント

項目	内容
播種当年	越冬前までにGA草丈30cm以上の生育量確保が必要である。
播種晩限	6月下旬
播種量	チモシー 1.0kg/10a ガレガ 3.0kg/10a
播種刈り	播種刈りは実施しない方が望ましい。
冬季の気象条件	冬季に土壤凍結が深いと衰退するリスクがある。
播種翌年以降	生育を阻害しないよう刈取高さや時期に注意する必要がある。
刈取高さ	10cm以上が望ましい
最終番草刈取り危険帯	概ね8月中旬から9月下旬まで
夏季の気象条件	夏季の低温などが生育停滞要因の1つになっている可能性がある。

別海高校 酪農経営科・専攻科

●【酪・専】入学式が行われました

4月9日（月）、平成30年度入学式が本校体育館で行われ、普通科111名、酪農経営科11名、農業特別専攻科6名が新たに入学を許可され、多くの来賓の方々が見守る中、厳粛に入学式が挙行されました。また、入学式の中では、在校生有志の「校歌隊」による校歌が披露され、会場から大きな拍手を受けました。今年度は、全日制生徒302名、専攻科学生12名の計314名がこの学び舎で学んでいきます。



入学式の様子

●【酪農経営科】農業クラブ紹介

4月10日（火）、新入生と在校生の対面式が行われ、全校生徒が一堂に会しました。

その中で、農業クラブ活動の紹介も行われ、酪農経営科で行われる農業鑑定競技の説明をクイズ形式でわかりやすく紹介しました。酪農経営科の入学生にはもちろん、普通科生徒にも農業クラブ活動に関心を持ってもらえる良い機会となりました。



農業クラブ行事の説明

●【酪農経営科】クラス内意見発表が終了

4月17日（火）、18日（水）の2日間にわたり、1年生から3年生の各クラスでクラス代表を選出するための、意見発表会が行われました。

春休み中に自分の考えをまとめ、クラス全員の前で、酪農経営に関わることや環境問題、地域連携に関すること等を発表するとともに、発表に対する質疑応答を通してお互いの理解を深めました。この後、各クラス4名ずつを選出し、5月8日（火）に行われる校内意見発表大会に臨みます。

●【農業特別専攻科】新入生歓迎会を実施

酪農特別専攻科では4月9日（月）に6名の新しい仲間を迎えました。

新入生は、それぞれ出身や経歴は異なりますが、これから2年間、同じ学舎で同胞とともに学んで



新入生歓迎会の様子

いく決意や希望に満ちた様子でした。また、同日には学友会主催による新入生歓迎会が行われました。2年目学生が短い準備時間の中でプロフィール冊子を作成し、各学年お互いの経歴を自己紹介するなど、なごやかな雰囲気での歓迎会が実施されました。

これから2年間、専攻科の学生として学ぶ中で、地域を担う農業者として、さらにステップアップしていただきたいと思えます。

●【農業特別専攻科】春季交通安全講習会を実施

4月11日（水）に春季交通安全講習会を実施しました。講師に中標津警察署より、山根 好章様をお迎えして、「管内交通事故発生状況」や、「飲酒運転による人生設計への影響」に関して講義をしていただきました。また、過去に専攻科の学生が1名事故で亡くなっており、二度とそのようなことが起こらないことを願い、全員で黙祷を行いました。



講習会の様子

講義終了後には車両の点検と事故防止についての指導を受けました。

学生からは、「運転するという事は時に被害者にも加害者にもなりうるのでルールを守る運転手になりたい」、「日頃より自家用車に愛着を持ち、点検を怠らないように心掛けたい」といった感想が聞かれました。

毎日の交通安全に対する意識を改めて考え直す良いきっかけとなりました。



車両点検の様子

●【農業専門教科担当スタッフ紹介

人事異動に伴い、職員の転出、転入がありました。



【酪農経営科】

科長 中村地平（乳加工・酪農経営科3年担任）

教諭 平岡賢一（畜産）

教諭 明石 哲（畜産・酪農経営科2年担任）

教諭 佐藤 信（畜産・酪農経営科1年担任）

実習担任教諭 高橋克宣（野菜）

実習助手 町田大樹（乳加工・草花）大野農業高校より

<異動> 教諭 大村竜二 旭川農業高校へ

【農業特別専攻科】

科長 菊地昭吾（畜産・専攻科2年担任）

教諭 寺内まどか（畜産・専攻科2年副担任）

教諭 八重樫真由美（畜産・専攻科1年担任）

教諭 樋口達也（畜産・専攻科1年副担任）

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBSITEをご覧ください。

JA北海道中央会

JAグループ北海道が組織する北海道農協政治連盟が、次期参議院選全国比例区での組織代表候補として、黒田榮継氏を全国農政連に推薦しました。

黒田氏は芽室町で畑作経営を営んでおり、平成26年度に全青協会長を務め、組織活動で培った判断力・行動力と全国的な知名度があります。農政課題が山積する中、現役農業者の代表を国政に送り、世論形成の核となることが重要と考えています。

黒田氏と現職山田とお氏を含め、3名での予備選挙が6月上旬までに実施されます。全力で取り組みますのでご支援・ご協力をお願いします。



JA北海道信連

JAバンクでは、子どもたちが食と農業への理解を深めるきっかけとなることを願い、平成20年度から、食農教育等をテーマとした教材本を製作し、JAを通じて道内の小学校へ贈呈しています。今年度は、全道1,079校の小学校および特別支援学校に贈呈します。

なお、本会からは北海道教育委員会へ教材本の贈呈を行い、教材活用への協力をお願いしました。



北海道教育委員会教育長へ贈呈



ホクレン

ホクレン女子陸上競技部は、2018年度の新体制について記者発表を行い、長渡新監督のもと「覚悟と挑戦」のスローガンを掲げ新たなスタートを切りました。菊地優子選手を主将に、寺島優奈、不破亜莉珠の新人2選手を加えた10名で全日本実業団女子駅伝や個人種目の目標達成に挑みます。

長渡新監督は「身の引き締まる思い。新しい部の歴史に名を残せるような結果を今シーズンから残していきたい」と抱負を語りました。



JA共済連北海道

JA共済連では、子ども共済の資料請求キャンペーンを実施しています。

子ども共済は、お子さま・お孫さまの学資金を計画的に準備でき、給付率は業界トップクラスです。また、2017年度に「マザーズセレクション大賞」を受賞しております。

今年度は、資料請求をされた方先着60,000名様に、アンパンマンお食事エプロンをプレゼントしています。詳細はホームページをご覧ください。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



3月 生乳生産・乳代単価情報

区分	3月	累計	脂肪率	無脂固形分率	補給金単価	FAT単価	SNF単価	乳質単価	乳代合計
全道	327,851t	3,797,530t	4.01%	8.81%	8.02円	36.37円	50.44円	3.72円	99.12円
前年(比)	102.4%	100.2%	4.00%	8.81%	6.54円	35.89円	49.94円	3.74円	96.11円
根室管内	67,812t	792,952t	4.06%	8.76%	8.02円	36.78円	50.17円	3.77円	99.30円
前年(比)	102.4%	100.8%	4.06%	8.76%	6.54円	36.42円	49.65円	3.79円	96.39円
JA道東あさひ	30,226t	354,271t	4.07%	8.76%	8.02円	36.85円	50.17円	3.72円	99.32円
前年(比)	103.9%	101.3%	4.06%	8.75%	6.54円	36.38円	49.61円	3.78円	96.31円
西春別支所	7,906t	91,399t	4.00%	8.76%	8.02円	36.29円	50.17円	3.73円	98.77円
前年(比)	103.9%	102.3%	3.98%	8.74%	6.54円	35.74円	49.57円	3.82円	95.67円
上春別支所	5,426t	62,689t	4.04%	8.78%	8.02円	36.57円	50.29円	3.73円	99.18円
前年(比)	108.7%	105.4%	4.07%	8.78%	6.54円	36.49円	49.77円	3.79円	96.58円
別海支所	12,788t	151,601t	4.10%	8.75%	8.02円	37.12円	50.14円	3.67円	99.52円
前年(比)	101.7%	99.2%	4.08%	8.74%	6.54円	36.60円	49.56円	3.77円	96.47円
根室支所	4,106t	48,583t	4.13%	8.75%	8.02円	37.45円	50.11円	3.79円	99.93円
前年(比)	104.6%	101.1%	4.10%	8.76%	6.54円	36.77円	49.65円	3.73円	96.69円

今月のあなたの運勢 5月 モナ・カサンドラ

♈ 牡羊座
3/21~4/19

【全体運】ゆったり過ごせる期間です。好きなことに意識を向け、のんびり自分の時間を満喫しましょう。散歩もお勧め
【健康運】栄養バランスに配慮すると、さらに好転
【幸運の食べ物】トリガイ

♉ 牡牛座
4/20~5/20

【全体運】積極性が高まる兆し。未経験の分野でも前向きにトライすれば、手応えがありそう。体を動かすことにもつき
【健康運】体力アップを図る好機。より健康体に
【幸運の食べ物】ゼンマイ

♊ 双子座
5/21~6/21

【全体運】面倒見の良さを発揮することで、対人面に好影響が。持ち前の社交性を生かして。気分転換には音楽鑑賞が最適
【健康運】軽いスポーツを楽しむと体調に好変化が
【幸運の食べ物】キャベツ

♋ 蟹座
6/22~7/22

【全体運】知的好奇心を刺激されやすい時期。やってみようと思えば、じっくり情報収集を。ネット関連の事情も幸運
【健康運】スキングアを丁寧に。調子が上がりそう
【幸運の食べ物】カツオ

♌ 獅子座
7/23~8/22

【全体運】意地を張りやすい傾向大。人の意見やアドバイスを素直に耳を傾けた方が好結果に。関連には土いじりが有効
【健康運】無理をしがち。疲れたら、十分な休息を
【幸運の食べ物】ワカメ

♍ 乙女座
8/23~9/22

【全体運】フットワークが軽くなる月。興味を引かれることに即チャレンジするなど、スピーディーな行動を。スポーツも◎
【健康運】快過に過ごせます。大いに体を動かして
【幸運の食べ物】ニンニク

♎ 天秤座
9/23~10/23

【全体運】あれこれ考えすぎてしまいそう。肩の力を抜き、気楽に構えましょう。リフレッシュには森林浴やハイキングへ
【健康運】小さなけがに注意。慎重に行動すること
【幸運の食べ物】モスク

♏ 蠍座
10/24~11/22

【全体運】勢いがあるときはいいけれど、小さなことでつまずきやすい暗示。失敗を引きずらず、サッと気持ちを切り替えて
【健康運】ストレス解消には軽い体操が効果的
【幸運の食べ物】コゴミ

♐ 射手座
11/23~12/21

【全体運】珍しく神経質になりがち。やたらと後ろ向きな発想をしやうので、意識してプラス方向にとらえるのが賢明
【健康運】運動不足で太りやすい。クヨクヨもNG
【幸運の食べ物】ジャガイモ

♑ 山羊座
12/22~1/19

【全体運】楽しいことに縁あり。飲み会や旅行などに誘われたら、気軽に参加してみよう。芸術鑑賞も良い刺激に
【健康運】適度な気晴らしが健康キープのポイント
【幸運の食べ物】ゴボウ

♒ 水瓶座
1/20~2/18

【全体運】親しい人に対して、つい口うるさくなってしまふ気配。見守る姿勢を大切に。リラックスするには足湯がベスト
【健康運】関連には不規則な生活習慣の改善が必要
【幸運の食べ物】メロン

♓ 魚座
2/19~3/20

【全体運】コミュニケーション運が活性化。初対面の人とも楽しく話が弾みそう。人脉を広げた分、チャンスも広がります
【健康運】姿勢を正せば健康面にうれしい改善あり
【幸運の食べ物】アジ

ホクレン市場カレンダー


月	日	種類	西春別	上春別	別海	根室
5月	14日	乳牛	3番	4番	6番	5番
	16日		1番	2番	3番	4番
	23日		2番	3番	4番	5番
	30日		3番	4番	5番	7番
6月	6日		4番	6番	7番	8番
	13日		6番	7番	8番	9番
	14日	乳牛	4番	5番	7番	6番
	20日		7番	8番	9番	1番
	27日		8番	9番	1番	3番

編集局から

先月は14日に最大震度5弱、24日には震度4と比較的大きな地震が根室地方において観測され、驚かれた組合員の皆様も多いと思います。

過去にも釧路沖地震や東方沖地震など震度6以上の地震を経験している根室地方ですが、津波堆積物等の調査から今後30年以内に40%の確率でマグニチュード9クラスの巨大地震が起こるとの報道もあり、不安を抱えている方も少なくないかもしれません。

食料などの備蓄も重要ですが、地震が起きた「その時」にどう命を守るか家族で事前話し合い、不安を払拭することも重要です。

 **JA道東あさひ**

平成30年5月10日発行
発行/JA道東あさひ
編集/営農部 営農振興課
住所/北海道野付郡別海町 別海緑町116番地9
電話/ (0153) 75-2201 (代表)
ホームページ
<http://www.ja-doutouasahi.or.jp>
メール/kikaku@ja-doutouasahi.or.jp